

小田原

広報

まちづくり情報誌



私たちの命の水を 守るために

～より良い水環境をめざして～



下水道のはたらき

私たちの生活に水は欠かせません。現代の便利を暮らし方は、自然の浄化能力をはるかに超えて水を汚すことにになっているのです。その汚れた水をきれいに処理して、再び自然の流れに戻す下水道は、「水の循環」の中で大切な役割を担っています。この大切な水を守るために市では、市街化区域内外では下水道市街化調整区域では浄化槽という設備を設けています。身近な水環境を守るために努めています。では下水道とはどのような働きをしているのでしょうか。

● まちやえる川や海

家庭や工場から運ばれる汚れた水は、下水処理場に運ばれ、きれいな水となって流れるので、川や海を汚さずになります。

● 大雨でも安心

雨をもつ日本では、雨水を家庭や道路を守るために下水道を整備してきました。市では、污水と雨水を別々に処理する方法で下水道の整備を進めています。

● 汚泥を燃らし、美しさをもたらす

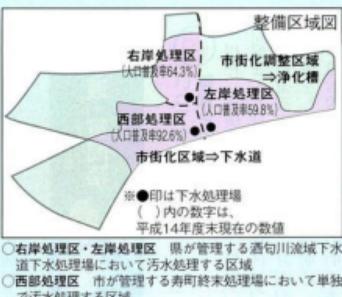
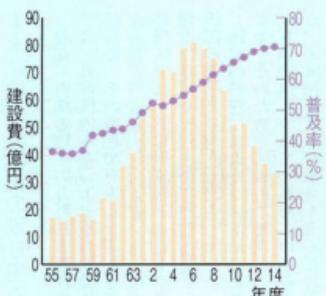
水洗トイレが普及すれば燃らなければなりません。従前の廃物的で美しいまちは残らます。

より良い水環境を めざして

木の森や一本木小田原市でも、都市化が進み、河川の汚れが目立つた時期がありました。しかし近年、下水道の普及とともに、かつての麗らかな環境がもとめられています。

◎下水道整備 ◎2-16-1





市では、単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進しています。また浄化槽の性能を正しく發揮するため、設置者である市民の皆さんのが責任をもつて維持管理に努めるようお願いします。

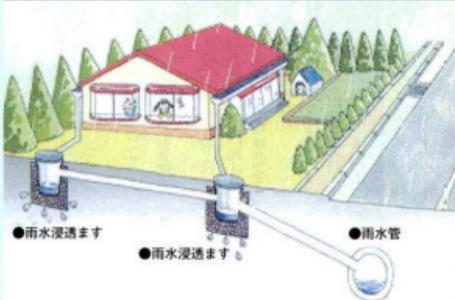


現在使われている浄化槽には、合併処理浄化槽と単独処理浄化槽があります。合併処理浄化槽は、屎尿だけを処理するため、台所なし尿と台所やお風呂の排水を同時に下水道並みの浄化ができます。

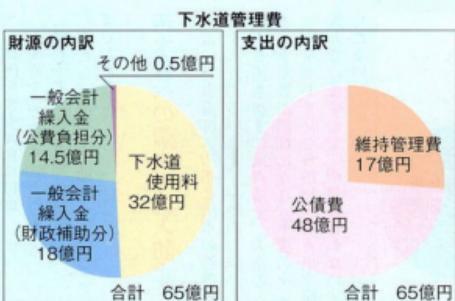
● 単独処理浄化槽
● 合併処理浄化槽

台所対策が必要です。

大雨による浸水を防ぐため、過去の被害が所を優先に、雨水管の整備を順次進めています。一方、大規模開発などで、降った雨水が集中して流れないよう、調整池設置などの指導を行っています。



また、敷地内に降った雨水を地下に浸透させ、雨水の流出を抑制するほか、地下水の保全などの水循環を再生するため、雨水浸透までの設置を進めています。さらに、市民の皆さんのが水に親しめ、子どもからお年寄りまで利用できるやさらの場として、「めだかの学校」を下水道事業で整備しています。



下水道の管理に必要な経費は、平成14年度決算の状況で見ると、①下水管や下水処理場の維持管理費として約17億円、②公債費過去の建設費の一部にあたる借入金の元利償還金として約48億円の合計約65億円となっています。汚水の処理に必要な経費は利用者の負担として下水道使用料でまかない、雨水の処理に必要な経費など、公費でまかなうべき経費は一般会計からの繰入金(税金)でまかなうこととしています。平成14年度では、本来、下水道使用料でまかなうべき経費は約50億円でしたが、それに対する実際の下水道使用料は約32億円で、残る約18億円は一般会計からの補助を受けています。

公共下水道の整備状況について

下水道整備課 33 1623

合併処理浄化槽による汚水浄化

環境保全課 33 1481

水辺環境の整備のため

河川課 33 1626

下水道管理費の収支

小田原木製品

小田原木製品 国際見本市に出展

期間 2月20日(金)～24日(火)

場所 ドイツ・フランクフルト国際見本市会場

◎産業政策課 ☎33-1515

露木清高さん(奇木細工)



今回出展するかたの中から、
将来の小田原木製品を担う
若手後継者のお二人に
意気込みを伺いました。



飯沼 茜彦さん(小田原漆器)

小田原地域の木製品の情報を海外に
向けて発信するため、伝統的工芸品として
国の指定を受けた「小田原漆器」と「箱
根寄木細工」の製作者の皆さんが、昨年
に引受けで行なった世界最大
規模の消費財見本市「フランクフルト・
メッセ・アントワエンテ」に参展します。

昨年の展示会では、日本文化に興味
を持つ多くの外国人のかたがブースを
訪れ、ビジネスにつながる引き合いも
ありました。

世界120か国余りの国から14万人が
訪れ、5千にも及ぶブースが出展される
ドイツ・フランクフルト・メッセ・アントワ
エンテ2004。その中でいかにして小
田原の木製品 小田原漆器 箱根寄木細
工をアピールするか。

今回は茶道を通して、その場で実際
に小田原漆器、茶碗、銘々皿、箱根寄木
細工のなつめ(茶を入れる容器の一つ)
などを使い、お点前し、私たちのブー
スに来ていただいたお客様にお茶を
一服さしあげます。小田原のお菓子を
そえて。そのことにより、外國のかたが
たが小田原漆器、箱根寄木細工の良
さをより具体的に体感していただきた
いと思います。

「世界に届け小田原の伝統、
小田原の木製品で伝える茶の湯の心」

大川寧さんのサボーターとして、アントワ
エンテに参加させていただきました。

今回はなんと、自分が出展する方にな
つてしましました。アントワエンテと
は、ドイツのフランクフルトで行われる
世界最大の消費財見本市で、そんな
世界規模のものに参加できるとは思つ
てもなかつたので、ドキドキ半分、やつ
たるせという気持ちは半分です。私は漆を
塗っているのですが、私が塗った物が海
外の人々にどのように感じてもらえたか、
関心があります。まだまだ半人前で、腕で
すぐ出展するからには、なにか成果を
残して凱旋帰国したいな、と思いつ
ます。それではアレスグーテ(ヨミゲンよ)

第3回
全国「木のクラフトコンペ」
作品募集

小田原・箱根木製品フェア2004へ
向けて

木のクラフトコンペ事務局
(箱根物産連合会内) ☎32525252

10月に、小田原アリーナで開く「小
田原・箱根木製品フェア2004」に
あわせて、作品を募集します。入選作
品は、同フェアで展示・表彰します。

◆今回のテーマは「森に聴く」

現代社会が、情報化社会として、よ
り早く便利になればなるほど、その快
適さとは裏腹のスローライフ、いやし
といふ、本来の人間的な生活を指す言
葉がクローズアップされていくのは
皮肉なもので。

混迷する現代、私たちの生活を豊か
にするはずの「ものづくり」も、もう一
度「原点」を見直すことが、次の時代へ
の第一歩だと考えます。次の時代が聞
こえる新しい作品をお待ちしています。
募集部門 ①テープルウェア部門、
②インテリア部門、③観光工芸品部門
募集期間 7月1日㈭～30日(金)
募集条件 木を主要素材とし、販売可
能なもの(非売品は不可)。1月1日
現在未発表のもの。

申込 テレ250-00555

小田原市久野621

神奈川県工芸技術センター内

箱根物産連合会「木のクラフトコンペ」
※募集要項、応募票は20円切手同封の上
請求。



2月は省エネルギー月間です

小型風力発電(早川小学校屋上)

家庭で、オフィスで、 省エネにトライ! 地球温暖化をSTOP!!

冬は、暖房などによりエネルギーの使用が増えます。地球温暖化の防止や限りある資源を節約するために、今、省エネルギーの取り組みや、太陽光や風力などを利用する新エネルギー導入が求められています。

環境保全課 ☎ 331481

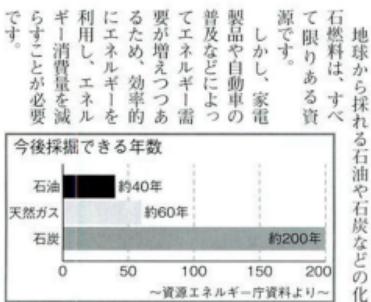


地球温暖化とは

地球は、大気中の二酸化炭素などの温室効果ガスに包まれて、平均気温約15度のほどよい暖かさに保たれてきました。しかし、人間が便利な生活を求めて、石油や石炭などを燃やし、大量のエネルギーを消費してきたため、大気中の二酸化炭素の量が急激に増えて、今まで宇宙に放出されていた熱が大気中に閉じ込められ、地球の温度が上昇しています。

このまま地球温暖化が進むと、南極や北極の氷や氷河がとけて海面が上昇したり、動植物が生きられなくなったり、日本でも熱帯性の伝染病が発生したりと、環境に重大な影響を及ぼす心配があります。

石油などの化石燃料には限りがある



我が家では、新エネルギー生活はじめています

久保寺 勝さん(南鴨宮在住)

(1) 冷暖房は、冬20度、夏28度に徹底 1度抑えて 2,000円	(2) 入浴時シャワーワーの 流しつ放しに注意 1日1分控えて 2,000円	(3) エネルギー消費が増えていているのは、家庭やオフィスなどの民生部分と、自動車などの運輸部門です。 地球のためにあなたのできることをはじめましょう。
(4) 強→弱で 2,000円		



(1) 冷蔵庫は、身中を減らして温度設定を 弱く 2,000円	(2) 自転車やエレベーターの 使用を控えて健康増進 週2日往復8kmを歩歩や 自転車で8,000円
(3) エネルギー消費が増えていているのは、家庭やオフィスなどの民生部分と、自動車などの運輸部門です。 地球のためにあなたのできることをはじめましょう。	



省エネにトライ、お金も節約!

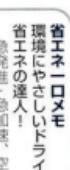
エネルギー消費が増えていているのは、家庭やオフィスなどの民生部分と、自動車などの運輸部門です。
地球のためにあなたのできることをはじめましょう。

*金額はすべて年間に換算したもので、これだけでも年間2万2千円を節約できます!
～財省エネルギーセンター資料より～

(3) 電気製品はこまめに電源OFF
主電源を切り、コンセントを抜けば
6,000円



(4) 1日5分間止めれば
2,000円



(5) 車のアイドリングストップ
2日往復8kmを歩歩や
自転車で8,000円



(6) 車のアイドリングストップ

(2) 入浴時シャワーワーの
流しつ放しに注意
1日1分控えて
2,000円



環境家計簿をつければ、節約も一目で

市では、家庭で使う電気、ガス、水道などの節約をとおして、環境にやさしい生活を考える環境家計簿の普及を進めています。

省エネ一冊メモ
コンセントを抜けば、
電気代の1割が戻ってくる!
電気製品を使つていいことでも、
消費されている待機電力は、
家庭の全消費電力の約1割を占めて
います。

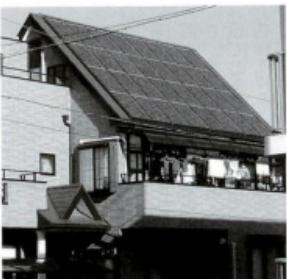


(3) 電気製品はこまめに電源OFF
主電源を切り、コンセントを抜けば
6,000円

(4) 1日5分間止めれば
2,000円

(5) 車のアイドリングストップ
2日往復8kmを歩歩や
自転車で8,000円

(6) 車のアイドリングストップ

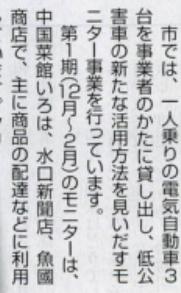


屋根に設置されているシステム

クリーンエネルギー自動車で商品を配送します
モニター実験中

開始式に出席したモニターアー

市では、一人乗りの電気自動車3台を事業者のかたに貸し出し、モニター事業を行っています。第一期(1月～2月)のモニターは、中国菜館いろは 水口新聞店、魚國商店で、主に商品の配達などに利用しています。クリーンエネルギー自動車で配達された商品にはグリーン配送シールが貼られています。



りますが、毎月の売電金額はおよそ4千円です。そのほかに家の電気料の1万円分くらいをこのシステムでまかなくていいります。設置費用はまだ少し高いですが、電気代が安くなるので、家族皆で節電にチャレンジしています。電気の使用量を減らすため、部屋ごとに節電タップをつけて、夜間の待機時消費電力を省いたり、トイレの照明をセンサー式にして消し忘れを防止していますが、毎日の天気が一番気になりますね。



マイカーも環境にやさしいハイブリッド自動車です

シリーズ チャレンジ!

中心市街地

パート7

おだわら女性プラザ

小田原TMO（小田原商工会議所）と市が連携し、女性の活動・交流の拠点として「おだわら女性プラザ」がお堀端通りにオープンしました。漆塗りなどの小田原木製品のインテリアが配置されたシックな雰囲気のプラザに、買物途中ふらりと立ち寄る女性が増えそうです。

（同）小田原商工会議所 ☎ 2318111 女性行政課 ☎ 3317225

おだわら女性プラザは、商店街の空き店舗を利用して、女性団体相互の交流を活発にし、仲間づくりやネットワークの輪を広げる拠点として開設しました。

女性団体の活動や打ち合わせ、買い物途中でちょっと休憩、友との待ち合わせなど、交流の場として自由にご利用ください。

今後は、団体の活動や女性の社会参画を支援する事業、また中心市街地活性化につながるイベントも聞く予定です。



お堀端通り音羽フローラーザビル
2階(66m)
開設時間

11時～19時、年

中無休(ただし)

年末年始は除く)

施設機能

打ち合わせや製作業ができるスペース

交流スペース

トイレ(おむつ交換台設置)

○授乳コーナー・給湯室

おだわら女性プラザ
開設にあたって



小田原商工会議所
会頭 原義さん

次代を耕す

文 小澤良明

恒例の市役所仕事始め式での私の年頭のあいさつの一部です。

二〇〇四年、現状はどうでしたよか。前世纪からの摩擦や矛盾が未だ改革できていない中、新しい世纪の揺れ動く胎動期、そして戦後最長といわれる景気の低迷とデフレ現象、といわば三層の混乱期、不安定期にあります。私は今を「混沌」という想

だと思います。市民の皆さんと職員と力を合わせて、辛い厳しい時代に、「混沌」という畠を必死に耕してきました。何のために?、いつも私の胸にあるのは「次代を育て、次代を創るために」ということです。皆さんはどうでしょうか。自分自身のために、家族のために、いろいろであろうと思います。しかしそうした一人一人の思いを束ねた市役所全体の思い、そして私自身の思いは、これから五十年先の人々のため、あるいは生き方のために、今はいけれど一生懸命下ごしらえをしている、そんな強烈な思いです。

自分だけが欲しい、自分だけが辛いということはありません。社会も人々もみんな辛い厳しい時代にいます。こういっただからこそ、現状を脱却する、突破

市長随想

「心豊かに共生する高齢社会」

vol. 7

高齢社会を安心して心豊かに暮らすために、私たちに何ができるのでしょうか。今回は、地域全体で高齢者の健康づくり活動を支援している富水地区社会福祉協議会の取り組みをとおして、皆さんと一緒に考えたいと思います。

高齢介護課 ☎ 33-1841

昨年の11月上旬、富水小学校の体育館では「健康クラブ」に参加するため約40人の高齢者が集まりました。この「健康クラブ」は、健康づくりだけでなく家庭内に閉じこもりがちな高齢者の外出を促すという役割も担っています。

この日は指先の手筋作業能力測定。指先がどれだけ細やかな動きができるかを測定する

器具を使い歩行能力など、日常生活に必要な動作を測る

4種類の「生活体力測定」が行われました。

「自分の体力を



健保健筋の健康講話に熱心に耳を傾ける参加者

毎年測ることで、「次はもう少し若返ろう」と日々の健康づくりにつながる」と参加者は笑顔で話します。

また、ここで習った体操を老人クラブの集まりで披露している女性は、「今までの新しい体操もみんなに教えてあげなくちゃ」と笑います。

山中さんは、地区社会福祉協議会(地区協議会)・民生委員児童委員協議会(民児協)・自治会との協力体制が、地域福祉を支える上で重要なとされています。この「健康クラブ」も、地区協議会と民児協との協力で実施されています。夏祭りでは地区協議会や民生委員に自治会が協力してくれるなど、富水地区では地域で異なる役割を持つ人たちが皆で自分たちの地域を支えようとしています。

見守り活動の際に健康クラブへお誘いをする。そのかたが近所の友達を誘って参加する。このように「輪」は広がります。私たちの役割は、地域のかたが集まれる機会と場所をつくること」と山中さんは話します。さらに高齢者が集まることにより「サポートが必要な人を見つける場にもなる」と、その必要性を強調します。

地域に広がる「輪」をつくりだそうと活動する地区協議会。皆でその「輪」を広げていくことができたら、高齢社会に対応できる新たな地域の形ができるかもしません。

人と地域の「輪」をつくることが大切

富水地区
社会福祉協議会会長
山中 章俊さん

する習熟度と汗と情熱を發揮することが大切です。自分自身にも都市間競争にも、ただ「生き残る」のではなく、「勝ち残る」気概を持つほしいと思います。



日本の中でも、小田原市の将来についても、悲観論を認知り頬に言う方もいらっしゃいます。しかし本市の現状とまだまだ磨かれていない資産、あるいは市民のパワー、更に職員の皆さんは相対的にみても大いに評価できるものと確信しております。未来を悲観する根拠などあります。「悲観主義は単なる氣分に過ぎないが、楽観主義は強い意志である」私の好きな先哲の言葉です。そうではありませんか!



手筋作業能力測定 指先がどれだけ細やかな動きができるかを測定する



起居能力測定 起きる、座る、立ち上がるといった一連の動作にかかる時間を測定する

みんなで調べた二宮尊徳！

小学生の二宮尊徳学習展示



昨年度の作品から。二宮尊徳の身長はおよそ180センチメートルだそうです。大柄な人だったんですね。

市内の小学校では、おもに3~4年生で二宮尊徳についての勉強をします。社会科や総合的学習の時間を使って、尊徳記念館に出かけたり、学校に講師を招いたりして、調べたことをまとめます。

紙芝居やポスターはもちろん、模型やわらじなど、子どもたちの豊かな発想で毎年いろいろな作品ができあがります。ぜひ見に来てくださいね。

日時 2月6日(金)~2月20日(金)
場所 市役所2階市民口ビー
作品がとても多いので25校を半分ずつに分けて展示します。
また、途中別の展示が入りますので中断期間があります。ご覧になるときは気をつけてください。
尊徳記念館やかもめ図書館でも後日展示する予定です。

日時 3月2日(火)~3月16日(火)

場所 市役所2階市民口ビー

金

●学校教育課 ☎ 331-684

みんなで！ 森の緑を

「ふるさとの森づくり」

植林参加者募集

●農政課 ☎ 331-494

市では、人と自然の共生を目指した「ふるさとの森づくり」事業に取り組んでいます。今年度は久野地区で植林を行います。小田原の森をみんなで守りましょう！

日時 3月13日(土)10時
場所 久野4859-11番地
(久野靈園西側)

申込期間 2月13日(金)まで

定員 30人

※詳細は申し込みをされたかたに別途お知らせします。



競技 場所 小田原城址公園二の丸広場
初心者による弓くらべ
上級者による弓くらべ

競技 場所 小田原城址公園二の丸広場
存・活用を目的に、小田原梅まつりの城址公園会場で開催します。

日時 2月29日(日)12時30分~15時

40分(小雨決行)

和種馬を駆って弓を引く

第二回小田原城馬上弓くらべ大会開催！

●大会実行委員会 ☎ 29-0414



全国から馳せ参じた騎者たちが、手作りの甲冑隊の先導のもと勇壮に馬を駆って次々と矢を射る小田原城馬上弓くらべ。小田原城を舞台に繰り広げられるその光景は、まさに戦国絵巻そのものです。

馬上弓くらべは、流鏑馬をヒントに新たな馬術競技としての要素を取り入れたもので、140mの走路に3か所の的を置いて馬を走らせながら矢を射て、的に当たった矢の位置で得点を競います。

市中心街地活性化と和種馬の保

存・活用を目的に、小田原梅まつりの城址公園会場で開催します。

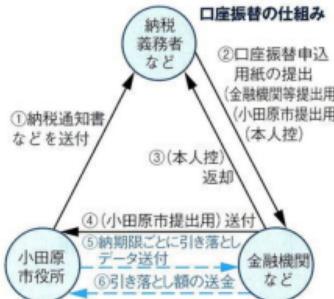
中心市街地活性化と和種馬の保

市税などの納付は口座振替で!!

● 収納課 ☎ 33-1345

市では、市税などの納付について、便利な口座振替を推奨しています。金融機関・郵便局が、あなたの指定した口座から指定した税金などの納期限日にあなたに代わって納付するので、納め忘れなどが多くなり大変便利です。

信託銀行・中南信用金庫・中央労働金庫、小田原第一信用組合・小田原市農業協同組合・神奈川県信用農業協同組合連合会の本支店、郵便局です。ただし、市外の店舗の窓口には、小田原市用の口座振替の申込用紙が用意されていませんので、注意ください。



口座振替のできる市税など

税目など	担当課	連絡先
市県民税(普通徴収)・固定資産税・都市計画税、軽自動車税	収納課	☎33-1345
国民健康保険料、介護保険料	保険課	☎33-1834
清掃手数料	環境総務課	☎33-1475
保育所運営負担金(保育料)	児童福祉課	☎33-1451
公園管理手数料	公園緑地課	☎33-1583
市営住宅使用料	建築課	☎33-1553
水洗便所改造資金貸付金返還金	下水道総務課	☎33-1616
放課後児童クラブ保護者負担金	青少年課	☎33-1723
水道料金・下水道使用料	水道局営業課	☎41-1211

通帳・通帳届出印・納税通知書などを持つて次の金融機関などにある口座振替申込用紙【小田原市納付金】口座振替依頼書兼別解約届に記入し、金融機関などの窓口へ提出してください。横浜銀行・スルガ銀行・さがみ信用金庫・みずほ銀行・りそな銀行・静岡銀行・中央三井住友銀行・静岡中央銀行・中央二井

注意事項
①お申し込みから口座振替の開始まで2か月程度かかります。②納期限日前には口座までの残額をご確認ください。残額が不足すると引き落としは受け取れません。なお、引き落とせなかったかたは後日通知をお送りしています。
詳しくは、各担当課までお問い合わせください。

建築や開発行為に新しい3条例

市では、居住環境の向上と安心して暮らせるまちを目指し、市民の皆さんとの協働によるまちづくりを進めるため、建築や開発行為の手続きや基準などについて、新たに三つの条例を制定しました。これらの条例は4月1日から施行されます。

小田原市開発事業に係る手続及び基準に関する条例

●開発審査課 ☎ 33-1574

安全で住みよいまちづくりを推進するため、小田原市開発指導要綱などに規定している公共施設などの整備基準を見直し、開発事業に向け必要な手続きや、公共・公益的施設の整備基準を定めました。



開発事業計画の周知手続きなどを定めたために、紛争調整条例を改正しました。中高層建築物などの建築や、開発事業によって発生が予想される、近隣のかたと事業主のかたとの紛争の予防措置となります。

小田原市中高層建築物等の建築及び開発事業に係る紛争の調整等に関する条例

●都市総務課 ☎ 33-1307

建築基準法の規定に基づき、建築物の敷地や構造、建築設備に関して必要な制限を附加するために制定しました。また、良好な環境を確保するために、用途地域の指定のない区域における建築形態の制限をします。施行日は条例と同じ4月1日です。

小田原市建築基準条例

●建築指導課 ☎ 33-1433

建築基準法の規定に基づき、建築物の敷地や構造、建築設備に関して必要な制限を附加するために制定しました。また、良好な環境を確保するために、用途地域の指定のない区域における建築形態の制限をします。施行日は条例と同じ4月1日です。

規制項目	規制数値
容積率	100%
建ぺい率	50%
道路斜線制限	勾配 1.25
隣地斜線制限	20m+1.25

政策総合研究所通信

◎徳運営事務局 公 331309

参加者の「善意と信頼」で成り立つ「地域助け合いシステム・徳」。技能や資格を必要としないこのシステムは、交流会や公開研究会を行いながら、人と人とのつながりの輪を広げています。

交流会で広がる「徳」の輪

「してほしい人が、積極的に「できる人」にアプローチすることを基本とした「徳」。とはいっても、相手に依頼することへの不安があることも事実。そんな声が登録者から届いたことで12月と1月に、昼と夜の交流会を開きました。

会場には、「徳」によって提供されたコーヒー やクッキーなどが並び、名前で会話を弾ませ、交流の輪を広げました。

「徳」のような助け合いには高齢者が多くいるのだろう想像していたかたからは、若い人が多いのが意外だったなどの声も寄せられました。また顔を見て話すことができたことで安心感につながったとの声もありました。「できる」としてほしいことリストでの文字だけでは伝わらない人柄まで

会話が弾んだ交流会(12月11日)



伝わったようです。
この交流会には参加者すべての人が集まるわけではありませんが、「ほのかの人はなぜこの実験に参加したのだ

一方「徳」については、実験開始当初からさまざま意見もいただきました。そこで「徳」の参加者を交えて、実験システムそのものを議論するため、公開研究会を開きました。

研究会では、「徳」が人とまちをつなぐコミュニケーションのスタートーとなる可能性性はある、という視点を示されたかたもいました。これでも議論が盛んだった「徳」がお金に換えられるかどうかについても、いろいろな考え方が提示されました。また本来の目的であるはずの「身近な助け合い」「善意の交換」についても、活発に議論が交わされました。

事務局にとっても、日ごろ議題にはのぼりながら見落としてしまった部分を、改めて認識できた良い機会でした。

「徳」登録者にも参加を募った公開研究会(1月6日)。使った人だからこそ意見に基づき、市民研究員・総合研究員とともに活発な議論が行われました。



「徳」登録者にも参加を募った公開研究会(1月6日)。使った人だからこそ意見に基づき、市民研究員・総合研究員とともに活発な議論が行われました。

政策総合研究所のホームページ

これまでに寄せられた「できること」「してほしいこと」を見ることができます！

URL
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/prio/>

メール
prio@city.odawara.kanagawa.jp

出土品が語る

小田原の歴史

市内の遺跡から発掘される数多くの出土品。これらをよく調べると、当時の文化や生活のようすが分かってきます。これら小田原の歴史を見てきた証人ともいえる出土品の中から、特に重要なものをシリーズで紹介します。

◎文化財保護課 ☎33-1717

発掘調査をしていると市民のかたから「小判は出るの?」とよく聞かれます。小判は出ませんが、それ以外のお金はよく出でています。

当時のお金には金製・銀製・銅製などがありましたが、ほとんどが銅製で真ん中には四角い穴が空いています。時代劇で錢形平次が投げている、あの形です。ちなみに、錢形平次が投げているのは「永楽通寶」です。

戦国時代は、中国から輸入した銅銭を使っていました。これらの輸入銭は何十種類もありましたが、天文18年(1550)に小田原城主北条氏康は高札を立てて「永楽通寶」以外の使用を禁止しました。そのため、関東地方では「永楽通寶」以外の銭は使われなくなるはずですが、発掘調査では「永楽通寶」以外の銅銭も多く出土しています。一般の人々にとっては、「永楽通寶」でなくとも大事なお金ですから、引き続き使い続けていたのでしょう。

時がたって、寛永13年(1636)。江戸幕府は「寛永通寶」というお金を鋳造し、他の銭の使用を禁止します。同じような法令は何度も出されていますので、江戸時代になっても銭の管理は簡単ではなかったようです。「寛永通寶」には1文と4文がありますが、4文あると団子が1串買えたようです。



これは埋蔵金!? -小船森遺跡-

こここの調査では、4,838枚の銅銭が出土しました。鎌倉時代の相模國の有力豪族であった中村氏の本拠地に近いため、彼らが備蓄して埋納した銭ではないかと考えられています。埋めたことを忘れてしまったのでしょうか?このように銭が埋蔵されている塚の伝説は市内数か所に残っています。



だれの落とし物?

-小田原城下 箱根口跡-

ここは、箱根口門(三の丸小学校西側)の前に広がる広場・道路があった場所です。その道路と思われる硬く固められた地面の上からは「寛永通寶」が出土しています。当時の人の落とし物でしょうか。

埋葬と人々の信仰 -小田原城下 本町遺跡など-

戦国時代から江戸時代の遺跡ですが、その中には6枚のお金が出土する遺構があります。6枚は「地獄道・餓鬼道・畜生道・修羅道・人間道・天上道」の「六道」をあらわします。この繰り返しが輪廻です。そして輪廻の苦しみに救いの手を求めて六地蔵に捧げる銭が「六道銭」です。当時の人々は、三途の川を渡るのにも6文かかると信じていました。ちなみに、有名な武将真田幸村の家紋は六文銭ですが、戦にのぞむ真田家の覚悟を示しているのでしょうか。



「永楽通寶(戦国時代)」



「寛永通寶(江戸前期)」



「文久通寶(江戸末期)」

コンテストを開きます。とつておきの
おでん料理をぜひご提案ください。

開催日 3月20日㈫

場所 小田原城銅門広場

小雨決行



小田原おでん 第1回料理コンテスト開催!

◆小田原おでん会事務局 ☎22-4068



今、ちまたで大変話題になつてゐる小田原おでん。相模湾の豊富な海の幸と豊かな自然環境で育まれた山の幸は、小田原をおでんの具材の宝庫に育て上げました。全国的にも有名なまばこは、もはや小田原ブランドとして名をはせています。そこで小田原おでん会では、小田原の地場の食材を生かした新しいおでん料理のアイデアやレシピを競う

ます。小田原おでん会は、小田原の地場の食材を生かした新しいおでん料理のアイデアやレシピを競う

◆応募先 〒250-0012
小田原市本町3-4-17
小田原蒲鉾組合会館内

◆3月27・28日の小田原まばこ祭りの会場で、一般試食会を行います。



1日ふれあい動物広場で、 かわいい動物と遊ぼう！

◆わんぱくらんど ☎24-3189 公園緑地課 ☎33-1583



モルモットふれあいコーナー
場所 ふれあい広場芝生内

3月19日(金)までモルモットと遊べます。

火・木・金曜日 13時15分～14時15分まで
水曜日 10時30分～11時30分まで
(土・日・月曜日と2月12日、祝日、雨天
はお休みです)

ウサギ、モルモット、チャボ、アヒル、カモ、七面鳥、ハツカネズミ、ハムスター、子牛など約60匹の動物たちにさわったり、抱いたりして、ふれあうことなどができます。寒さに負けず、みんなで元気にわんぱくらんどへ遊びにきてくださいね。

日時 2月15日・22日・29日(いずれも日曜日)10時～15時(12時～13時まではお休み※雨天中止)

輝く小田原人

世界を知る男、小田原を語る！

蓑宮 武夫さん

小田原市低公害車普及促進会議副会長

ソニー株式会社

上席常務 兼 エレクトロニクスCo-COO(共同品質統括)
(小田原市在住)



好きな出来事は「一期一会」。
人生暮氣に感ず、功名誰が論せん。
一番大事なことは人の出会いを大切にすること。
日本龍馬研究会の会長を務め、全国「ネットワーク」を持つ。

「むかし仕事でパリに行ったときに、おいしいラーメン屋があると聞いて入ったんです。そこでご主人に『水をくれ』と頼んだら料金を取られました。日本は水道をひねれば水が飲めるでしょ。しかも小田原の水はおいしい。つくづく小田原に住んでいて良かったと思いましたね」。
「世界のソニー」で上席常務を務める蓑宮さんは気さくに語った。

まさに多忙な日々を送っている。2ヶ月の間に海外出張4回、国内出張7回、マスコミ取材4回、自社や他企業トップ、官公庁とのミーティング30回。これほどまでに忙しい蓑宮さんだが、会社へは毎日自宅のある小田原から通う。

「若いころ、まだ小さかった会社に入社して、ひたすら走り続けました。当時の夢は、いい給料をもらって、いいステータスを買って、いい生活がしたかっただけ。まだ物のない時代だったですからね」と笑う。「今は物が豊富にあるので、若い人々はかえって目標を決めるのが難しいかもしれません。しかし今の時代も生きていくて夢を持つのは大切なこと。若いには、夢を持って、まずはおくぜ走ってみて

ほしいですね。若いころの失敗はなんに結果が思いどおりにならなかったというだけで、それをバネにして頑張ればね」と笑顔。

そんな蓑宮さんが、子どもたちが棵足で野山をかけ回れるようにと、小田原の自宅近くの元みかん山を改造し里山を作った。地元の有志や同級生なども手伝ってくれた。ここには大勢の人が集まってきた。「とにかく人が好き」という蓑宮さんの人柄も相まって、大人たちの心まで癒してしまうのだ。もちろん鳥や小動物でさえも…? (?)

また、少しでも環境のためにいち早く購入したハイブリッド車の縁で、現在では小田原市低公害車普及促進会議副会長として、小田原の環境



蓑宮さんが「子どもたちに」と作った里山

施策にも一役買っている。「ゴミの分別にしても、これだけ早くから細かく分類をしたまちは少ないですよ。これは世界的に見ても誇れることです」と小田原の環境への取り組みを評する。

「海外ではなかなか四季を味わえません。その点小田原では、実に豊かな四季が感じられます。山、川、桜、たんぽぽ、もみじ…。海があるのも最大の魅力です。海は地球全体でものを見る代名詞もありますから。しかも小田原には歴史に培われた文化もある。人もすばらしい。このまちを出て都会に住む気にはなれませんね」と話す。

まだまだやりたいことが山ほどある、という蓑宮さんの挑戦は、今日も小田原から始まる。



受賞号は県代表として、全国
広報コンクールに推薦されます。
取材にご協力いただいた皆さ
ん、どうもありがとうございました。

を探る特集号。
日号の「子育てを考える」。少子
化や核家族化が進み育児不安な
どが高まる中、子育ての喜びや
楽しみを再発見し、子育てを楽
しめるまちとはどうあるべきか

平成15年神奈川県広報コン
クールの広報紙・市部で、広報
おだわらが5年連続で最優秀を
受賞しました。

広報おだわらが 県広報コンクールで 5年連続最優秀

□広報広聴室 ☎33-1261

小田原の新しいランドマーク誕生!

ヒルトン小田原リゾート&スパがオープン

まちづくりデザイン課 ☎33-1379

市では、国の行政改革を受け、平成14年11月から「スパウザ小田原」(市内根府川)を取得するための検討を行ってきましたが、昨年の市議会9月定例会で施設の取得にかかる諸議案が可決され、今年2月1日に特殊法人雇用・能力開発機構から施設の引き渡しを受けました。このたび、この施設をヒルトン社に貸し付け、「ヒルトン小田原リゾート&スパ」として生まれ変わりました。

この施設の利用にあたっては、市民のかたには各種優遇制度が設けられます。市では、今後もこの施設が地域の活性化や小田原の都市セールスなどに貢献できるよう、ヒルトン社と連携を図りながら取り組んでいきます。

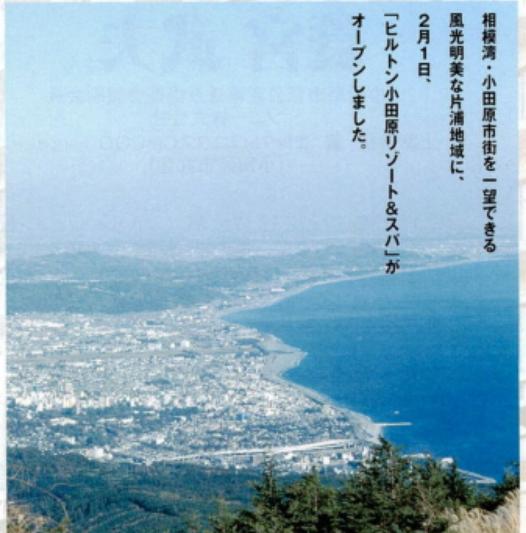
これまでの主な経緯

平成14年11月 市に対し機構から「スパウザ小田原」譲渡の依頼
平成15年 2月 施設を運営するための民間事業者の公募開始
平成15年 8月 市とヒルトンインターナショナル社が事業協定を締結
平成15年 9月 スパウザ小田原の取得予算などが議会で可決
平成15年10月 機構などと売買契約を締結
平成15年12月 小田原ヒルトン株式会社と賃貸借契約を締結
平成16年 2月 「ヒルトン小田原リゾート&スパ」オープン

今後の予定

平成16年2月~4月 営業を行いながら段階的に内部改修
平成16年4月中 グランドオープン

相模湾・小田原市街を一望できる
風光明媚な片浦地域に、
2月1日、
「ヒルトン小田原リゾート&スパ」が
オープンしました。




Hilton
Odawara Resort & Spa



今回のオープンは、ヒルトン・インターナショナル社にとり、まことに重要な出来事です。私たちは、この事業を通して、小田原市に少しでも貢献できることを大変喜んでおり、一流のホテルを提供させていただくため、創造性に発揮しながら、懸命に取り組んでまいります。

ヒルトン・インターナショナル
日本ミクロネシア地区代表
マイケル・ニギツチさん

**ヒルトン小田原リゾート&スパの
オープンに当たって**

そして、この事業を成功させ、双方に利益をもたらすために、私たちは熱意を持つて、誠実的に取り組んでいくことをお約束いたします。

り、地域の信頼、相互敬意に基づいた友好関係を培い、発展させてきた実績があります。小田原市とパートナーを組むことにより、さらには高い価値を築き上げることができる自信しております。